



# し き きゆう てい あと 子規 旧 邸 跡

## Site of Shiki Masaoka's House

子規の家は、子規が生まれた翌年に湊町四丁目一番地にかわっている。

市内ながら灌漑用の小川が流れている。川幅二メートルほどで、中ノ川といい、石手川のえだ川であり、水が飲めるほどにうつくしい。

子規の正岡屋敷は南側の生垣をこの流れに映し、東側に土塀がつづき、表門がある。屋敷地のひろさは百八十坪ほどであった。

司馬遼太郎著『坂の上の雲』（文藝春秋刊）単行本：1巻より



挿絵第41回 画・下高原健二  
Illustration No.41 Picture: Kenji Shimotakahara

正岡家の住居は、子規生誕地からこの地に移り、正岡子規は、ここで2歳から上京する17歳まで過ごした。子規にとっては、良き師良き友に恵まれた少年時代であった。

The Masaoka family moved here from the house where Shiki was born, and Shiki Masaoka lived here from the age of two to seventeen, when he went to Tokyo. Shiki passed a blessed childhood with good teachers and good friends.

『坂の上の雲』のまちコース  
俳句の里 城下コース

⑪番  
②⑦番

*Saka no Ue no Kumo* course  
The Hometown of Haiku : Castle town course

No.11  
No.27